取扱説明書

内蔵型逆位相制御調光器

TRT-060ULHE

Lighting the future
TOYOSTAR®

保管用

このたびは、トヨスター製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使い下さい。

安全上のご注意　必ずお守り下さい

器具の取付けは必ず電気工事士の方が行って下さい。

⚠警告　取り扱いを誤った場合、死亡や重傷などが想定されるもの。

- 浴室など湿度が高い場所や屋外、可燃性ガスの発生する場所には取付けないで下さい。火災や感電の原因となります。
- 濡れた手で扱わないで下さい。火災や感電の原因となります。
- 周囲温度0～35℃以外では使用しないで下さい。故障や火災の原因となります。
- 紙や布や断熱材で覆ったり、燃えやすい物に近づけないで下さい。故障や火災の原因となります。
- 器具の改造、修理や部品の変更は行わないで下さい。故障、火災や感電の原因となります。
- 同一回路内にコンセントを設置しないで下さい。定格負荷を超え、異常発熱や火災の原因となります。また、他機器からのサージの影響により内部電子部品が壊れる場合があります。
- 最大負荷容量以上の器具を使用しないで下さい。異常発熱や火災の原因となります。
- 誤結線や負荷短絡をしないで下さい。調光器内部の半導体が一瞬で壊れ、発火の原因となります。

⚠注意　取り扱いを誤った場合、傷害や家屋・家財などの損害が想定されるもの。

- 濡れた手でボリュームを操作しないで下さい。故障や感電の原因となることがあります。
- ボリューム軸を加工して、長さを変更しないで下さい。ボリューム破損による動作不良の原因となることがあります。
- ボリューム軸の固定ナットを強く（0.5N・m以上）締めないで下さい。ボリューム破損による動作不良の原因となることがあります。
- 配線に張力がかからないように配線工事を行って下さい。断線、短絡や火災の原因となることがあります。
- 仕様の電源電圧以外で使用しないで下さい。感電や火災等の原因となることがあります。
- トリップテスト（ブレーカーテスト）は調光器の取付け前に行って下さい。感電や故障の原因となることがあります。
- 定電圧トランス付器具（銅鉄式）や調光機能付照明器具などには使用しないで下さい。故障の原因となることがあります。
- 電源に絶縁型トランスを設置しないで下さい。故障やちらつきの原因となることがあります。

ご使用上の注意

- 電源事情の悪いところでは電球がちらつくことがありますが、異常ではありません。
- 調光時に内部の電子部品がうなり音を発生させることがありますが、異常ではありません。
- 本機は雑音防止回路を備えていますが、ラジオやオーディオ等のAV機器に雑音が入る場合は次の対策を行って下さい。
  ・AV機器のアースを確実に取って下さい。
  ・AV機器のチューナにはアンテナを張って下さい。
  ・本器と他の機器との間は、1m以上離して下さい。
- 適合負荷の電球以外をご使用になると、点灯しなかったり、調光できなかったり、ちらつくことがあります。仕様をご参照下さい。
- 電球の交換時は、スイッチを切って、電球の温度が下がってから行って下さい。

保守・点検

- 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を用いないで下さい。水または中性洗剤を湿らせて、よく絞ったやわらかい布でふいて下さい。
- 8～10年経過した調光器は、経年劣化による異常発熱や調光不良などの原因となることがあります。
- 3年に1回は、施工会社や工事店等による点検をお勧め致します。

ご使用方法

①ボリューム軸にツマミを取り付けて下さい。（ツマミは別途ご用意下さい。）
②ツマミを時計回りに回すとカチッと音がして点灯します。
③回転止めまで操作すると、それ以上は明るくなりません。
④時計と反対回りに操作すると暗くなり、カチッと音がして消灯します。

ボリュームツマミに衝撃を加えたり、回転止めからさらに力を加えると（回転止め強度:0.5N･m）、ボリュームが破損します。

【仕様】

電源電圧（周波数）	AC100V(50/60Hz 共用)
最大負荷容量	60VA
使用温度範囲	0 ～ 35℃ （結露なきこと）
絶縁抵抗	DC500V 100MΩ以上
絶縁耐力	AC1000V 1分
適合負荷 トヨスター製	E26：LDA3L-G-E26/D-CT60（フィラメント型クリア球）
	E26：LDA7L-G-E26/D-02（一般球型）
	E26：LDA3L-G-E26/D-CG60（フィラメント型ガングレー球）
	E17：LDA4L-G-E17/D-02（ミニクリプトン球型）

※LED 電球は、2灯までででご使用ください。
※適合負荷 LED 電球以外については、照明器具との相性をご確認のご使用ください。接続する照明器具によっては正常に動作しない場合があります。

＜お問合せ先＞
トヨスター株式会社
http://www.toyostar.co.jp
〒362-0001埼玉県上尾市大字上264-1
TEL：048-770-3531(代表)
FAX：048-770-2631

260512

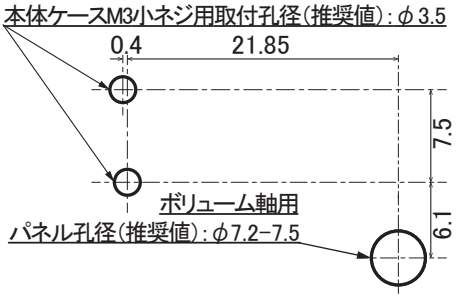
施 工 説 明 書

●施工前によくお読みのうえ、 正しく施工して下さい。
●器具の取付には電気工事士の資格が必要です。
●裏面の取扱説明書もよくお読みください。

施工上のご注意

●ボリューム軸用取付孔径は推奨値を超えないようにして下さい。
●電線は必ず0.75sq 以上の絶縁電線をご使用下さい。
●付属ナットを取り付ける際は、 締め付けトルクを 0.5N･m 以内として下さい。
●インパクトドライバーは使用しないで下さい。

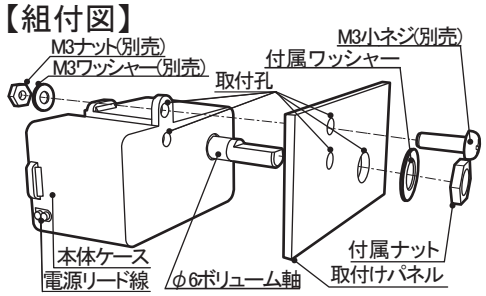
【パネル切抜寸法】(単位 : mm)



取付けかた

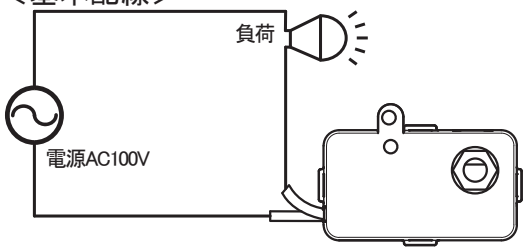
①結線図を参考に調光器本体から出ている 2 本の線に電源側と光源側の線をそれぞれ接続して下さい。
②接続部が短絡しないように、 結線して下さい。
③取付パネルの取付孔にボリューム軸を通し、 付属のワッシャーとナットを用いて固定して下さい。
④本体の回転止めのため、 本体ケースとパネルの取付孔を別売のM3小ネジ、 ワッシャー、 ナットで固定して下さい。

【組付図】

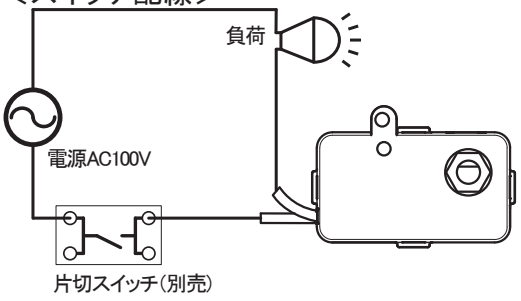


結線図

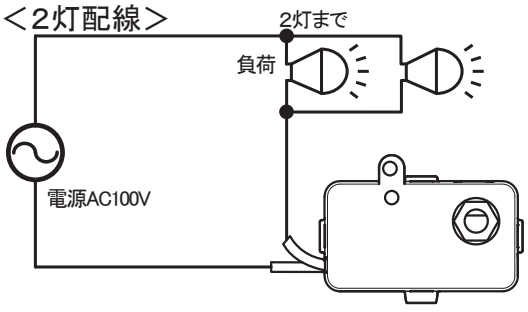
＜基本配線＞



＜スイッチ配線＞

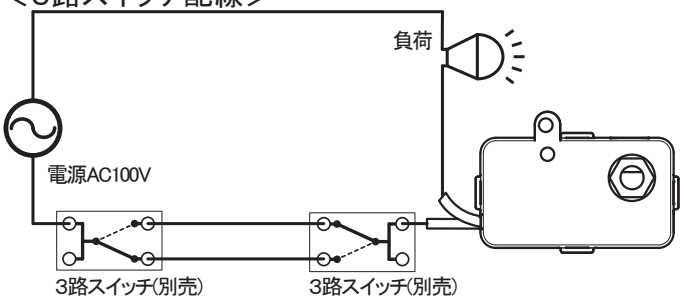


＜2灯配線＞



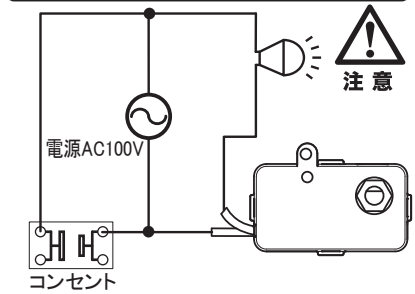
＊口金サイズ E26 と E17 で調光器を分けて下さい。
電球が点灯しなかったりちらつくことがあります。

＜3路スイッチ配線＞

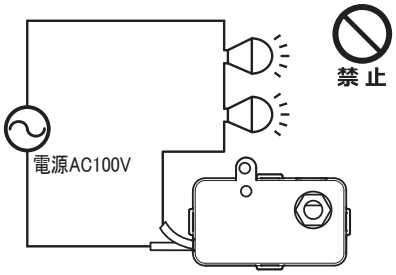


【結線上のご注意】

× 同一電源配線内にコンセントを配線しないでください
ちらつきの原因となります



× 光源は直列配線では使用できません
点灯・調光ができません



× コンセントと一緒には配線できません
過負荷による火災の原因となります

